

エルム

北海道大学校友会エルム

だより

HOKKAIDO UNIVERSITY
ALUMNI ASSOCIATION ELM

2024
SPRING

Vol. 7

P1 【巻頭特集】EXCELLENCEとEXTENSION
半導体分野の人材育成等をめぐる
北海道大学の動向

P3 北海道大学創基150周年記念事業

P5 「エルムツリー」のご案内

P6 校友会エルムの支援活動

P7 [Be ambitious!]

埼玉西武ライオンズに入団した宮澤 太成さん 本学法学部OB（令和6年卒）



埼玉西武ライオンズから
5巡目で指名を受けた
本学硬式野球部
元主将の宮澤 太成さん

HU VISION 2030 新しい大学像を目指して

EXCELLENCE 教育研究の 卓越性 と EXTENSION 社会 展開力

半導体分野の人材育成等をめぐる 北海道大学の動向

!!! 産学官のハブとなる「半導体拠点形成推進本部」を設置

Rapidus株式会社による北海道千歳市への最先端半導体工場の設置の決定を契機に、北海道における半導体産業の振興に向けた動きが急速に進んでいます。

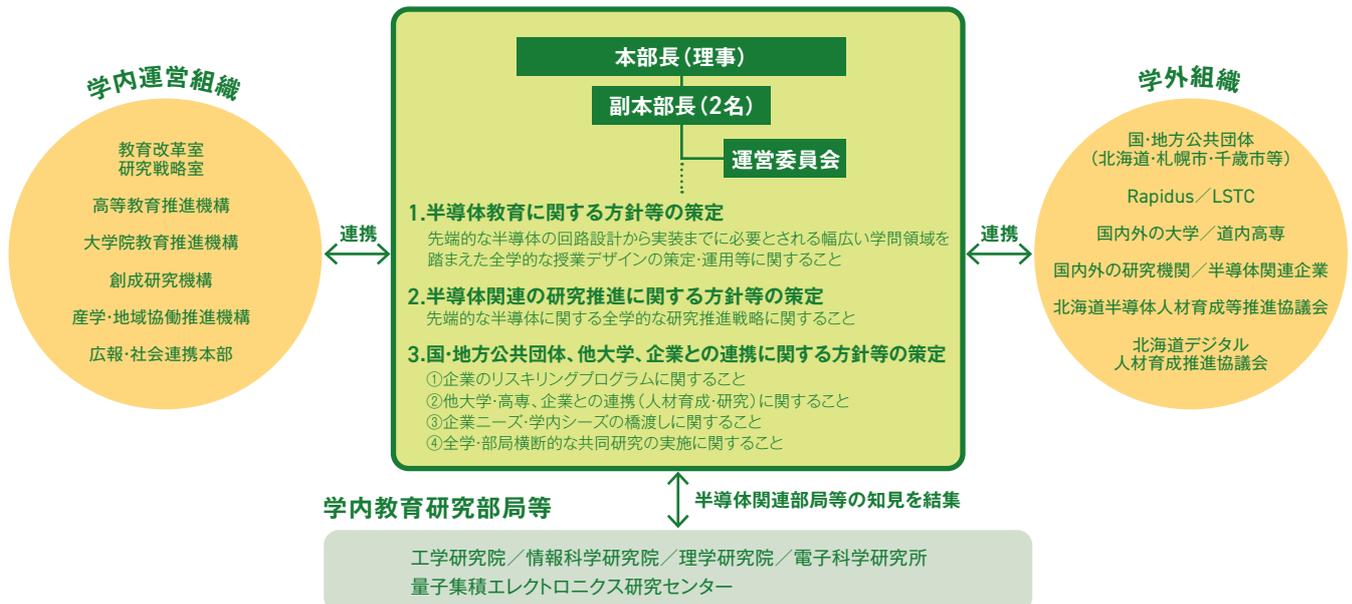
そのような動向の中で北海道大学は、産学官とのハブとして国・地域・産業界の課題解決に貢献するとともに、北大における半導体関連研究・人材育成等を推進するため、「半導体拠点形成推進本部」を令和5年10月1日付で設置しました。

今後は、半導体関連の学外機関と強固な連携体制を築くとともに、北大の各部署が有する半導体の知見を結集することで、人材育成及び研究を推進

する拠点となり、我が国における先端的な半導体産業の発展に向けて貢献していきます。

また、北大におけるさまざまな取り組みを加速していくために、半導体拠点形成推進本部の設置と同時に熊本大学の清水聖幸副学長を、クロスアポイントメントにより、本学の副学長（半導体関連拠点担当）として招へいしました。同氏は半導体産業の先進地にある熊本大学の産学連携担当副学長として、半導体分野の組織立ち上げに中心的な役割を担っており、北大における半導体分野の教育・研究・社会連携体制の迅速かつ円滑な強化が期待されます。

半導体拠点形成推進本部





!!! 半導体関連イベントでの 情報発信

北海道大学は、令和5年10月19日に千葉県幕張メッセで開催された「JEITA半導体フォーラム2023 半導体人材育成 地域産学官連携サミット」に参加。北海道地域からは、本学に加え、Rapidus株式会社の貴島和美シニアプロフェッショナル、北海道経済産業局の佐々木信之製造・情報産業課長が参加しました。

また、令和5年11月9日と10日に札幌市で開催された「ビジネスEXPO」に出展。實金清博総長がオープニングセレモニーに参列したほか、Rapidus株式会社をはじめとする半導体関連企業・機関を集めたブースの設置や、持続可能な社会の実現に向けた経済価値と社会価値の創出を同時に叶える技術・製品紹介を行いました。

1 JEITA半導体フォーラム2023 半導体人材育成 地域産学官連携サミットで発表を行う山口淳二理事・副学長

2 ビジネスEXPOで鈴木直道知事に北大の半導体分野における教育・研究について説明する村山宏副理事

!!! 東北大学と 組織的連携協定を締結

さらに、令和6年1月17日には、北海道大学と東北大学は連携協定を締結しました。この協定は、両大学のそれぞれの特色及び教育研究資源を活かし、相互に連携及び協力することで、有為な人材の育成や教育の充実、研究の推進に寄与することを目的としています。はじめは半導体に関する教育・研究での連携を広げ、eラーニングの共有化をスタートさせることで半導体分野の人材育成に取り組みます。

3 實金総長と大野英男総長による署名

4 両大学による締結式の様子

北海道大学創基150周年記念事業



北海道大学は、1876（明治9）年開校の札幌農学校から、帝国大学、新制国立大学の時代を経て、2026（令和8）年に創基150周年を迎えます。「光は、北から（北から新しい世界を作っていく）」を合言葉に記念事業を進めています。

Excellence 年間1.5億円×10年▶総事業費15億円 【支援規模は毎年600名を想定】

1.人材育成事業「イノベーション・フロントランナー」の育成

「学びを、キャンパスから外へ、地域社会や世界のフィールドへ広げる」をコンセプトに、もっと学びたい、研究したい、視野を広げたいと願う学生を支援します。北海道のフィールドを活用し、自身の専門知識と社会の課題を結びつける共創教育や、新渡戸カレッジを中心としたグローバル教育、そして早い時期からのアントレプレナーシップ教育などを通じ、学生の探究意欲や進学意欲を一層引き出すために、学部・大学院一貫の人材育成事業を構築します。

未来社会の
開拓者

〔イノベーション・
フロントランナー〕

活躍の場は、
世界へ！

多様な価値観・異なる文化に触れ、持続可能な未来社会を想像し、社会課題の発見とその解決策を構想し社会実装につなげイノベーションを牽引できる人材



2.古河講堂の改修・利活用事業

本学は、1906（明治39）年に古河家から施設整備費の寄附を受け、教育設備が充実したことにより、前身の札幌農学校から大学に昇格した歴史があります。本事業では寄贈当時の古河講堂を復元し、SDGsの達成やDEI推進に取り組む北海道大学を地域に伝える「場」として利活用します。



古河講堂の現状（建物全体に広がる腐朽とひび割れ）

あたらしき いにしえ
“新”と“古”の融合
・外観の継承
・内装意匠の継承



復元後の外観イメージ

3.「こども本の森」事業

世界的建築家の安藤忠雄氏が自治体へ寄贈されている「こども本の森」を、本学構内に建築するとの提案をいただきました。安藤氏の「『ボーイズ・ビー・アンビシャス』という精神がある北海道大学はシンボリックな場所。日本だけではなく、世界に飛び立つこどもたちが一人でも出てくれれば」との想いを受け、2026（令和8）年夏を目指し「（仮称）こども本の森」を開設します。運営にあたっては札幌市と本学が協力し、こどもたちの心の豊かさ、創造力、好奇心を育み、成長の糧となる場として機能できるよう取り組みます。



2023年11月に本学、安藤忠雄建築研究所、札幌市の三者で基本合意書を締結（写真左より資金清博総長、安藤忠雄氏、秋元克広札幌市長）

創設150周年に向けた

情報発信や機運醸成のための取り組みが着々と進められています

オープンイノベーションハブ「エンレイソウ」の1階エントランス南側に、150周年に向けた情報発信のためのコワーキングスペース「ENLIGHT（エンライト）」を設置しました。広報インターン（北大生）の主な活動拠点にもなっています。イベント時には、本学が歩んできた歴史、ビジョンやミッション、特色などのイメージを3面プロジェクションマッピングで紹介しています。（エンレイソウのご利用には登録が必要になります。）

また、札幌キャンパス構内に記念フラッグを設置し、来訪者を含む北大関係者の皆さまにアピールし、機運を盛り上げています。



Ambition to
enlighten the world

Just as light is composed of the three primary colors, Hokkaido University strives to create a brighter society by promoting and integrating the three themes of sustainability, innovation, and diversity.

150th



ELM TREE

Alumni Communication Base Since 2023

「エルムツリー」のご案内

大学と同窓会をつなぐプラットフォームとして、アルムナイ・コミュニケーション・ベース「エルムツリー」の運用を開始しました。「エルムツリー」は、北大卒業生のデータベース「卒業生電子名簿機能」と大学・同窓会からの情報発信「卒業生連携機能」で構成されています。

ご利用には登録が必要です。
ぜひ、この機会にご登録をお願いいたします。

エルムツリー トップページはこちらから
<https://alumni-net.dpe.hokudai.ac.jp/>



まずは
「エルムツリー」のトップページにアクセス。

「名簿登録を行う」をクリックします。

後は画面の表示に従って登録作業を進めてください。

登録後、「大学の情報」及び「同窓会情報」をご覧になることができます。また、各情報がアップされた際、登録したメールアドレスにご案内が届きます。



大学からの情報

北海道大学から会員の皆様へのお知らせを掲載しています。

お知らせ

2024.01.12 「年頭のご挨拶」総長 資金清博

2024.01.11 総長が行く「知の探訪」Vol.1「恐竜研究5つの価値」

2023.12.22 [President's Column] No.5「The day the language barr...

同窓会情報

お知らせ

2024.01.23 【開催報告】2024年1月三金会(2024年1月19日開催)

2024.01.22 北大楡高会総会・新年会が開催されました

2024.01.22 令和5年度第4回食品産業エルム会例会(札幌)のお誘い

同窓会一覧

文学部(北海道大学文学部同窓会) <https://sites.google.com...>

教育学部(北海道大学教育学部同窓会) <https://www.edu.hokudai...>

法学部(北海道大学法学部同窓会) <https://lex.juris.hokudai...>

100円朝食の実施

初めての一人暮らし
食事に対する心配はありませんか？

新入生を対象として、栄養バランスに配慮した朝食を100円(一人30食限定)で提供しています。一人暮らし、キャンパスライフに慣れるまでの健康維持を応援します。



語学検定試験への支援

自分の英語力 知っていますか？

北海道大学では、世界で活躍できる国際性豊かな人材育成に取り組んでいます。在学中の留学はもちろんですが、大学院への進学や就職の際は一定の英語力は必須です。1年に一回、語学検定試験にチャレンジすることを応援(TOEIC・TOEFL受験料を校友会エルムが負担)します。



国際インターンシップへの支援

海外でのインターンシップに
チャレンジしませんか？

北海道大学では、国際的な就業体験を通して総合的な人間力を培うとともに、異なる社会・文化状況の中で国際性とリーダーシップを醸成することを目的とした「国際インターンシップ」を実施しており、校友会エルムが応援(奨学金を給付)しています。



就職活動への支援

就職への不安を解消しませんか？

同窓生ネットワークを最大限に活用し、ビジネス界との橋渡しや就職活動の各種サポートを行います。

- 企業研究セミナー(対面・オンライン)の開催
- 企業PR動画公開サイトの開設
- 保護者向け就職相談会の開催



その他

交流イベントに参加しませんか？

- 新入会員歓迎ジンギスカンパーティーの開催
- クリスマスパーティーの開催
- 保護者向けキャンパスツアーの開催



終身
会員

会費2万円

お預かりした会費は、
すべて校友会会員の支援事業に支出します。



埼玉西武ライオンズに入団した

宮澤 ^{たい せい} 太成さん

本学法学部OB（令和6年卒）

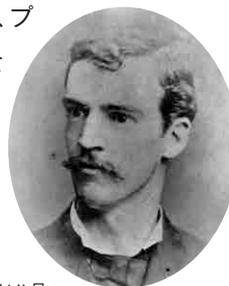


令和5年10月26日に行われたプロ野球新人選手選択（ドラフト）会議で埼玉西武ライオンズから5巡目で指名を受けた本学硬式野球部元主将の宮澤太成さん。

11月17日には、宮澤さんが総長室を訪れ、實金総長、山口理事・副学長にドラフト会議の結果を報告しました。懇談では、實金総長から本学初の快挙に対する祝辞が述べられた後、支配下指名を受けての感想や今後の目標などについて質問があり、宮澤さんからは、本学での4年間と徳島インディゴソックスでの1年間が成果となったことへの喜びと、決して易しくないプロ野球の世界の中でこれまでと同様チームの戦力となるように研鑽を続ける思いを、静かなながらも強い意志を

感じさせる口調で回答されていました。

北海道大学の前身である札幌農学校時代にダビット・P・ペンハロー先生からベースボールが伝導され、1901（明治34）年には野球部が創設されるなど、本学における野球は120年以上の歴史と伝統を誇りますが、プロ野球選手が輩出されるのは史上初となります。宮澤さんがこれから飛び込むのは、プロ同士が鎬を削る厳しい勝負の世界ではありますが、本学の基本理念の一つであるフロンティア精神のもと、新たな道を開拓されることを願っています。



ダビット・P・ペンハロー



創基150周年カウントダウンイベント

「ホームカミングデー2024」のご案内

9.28 SAT

開催場所：
北海道大学学術交流会館（予定）



北海道大学校友会エルム
HOKKAIDO UNIVERSITY
ALUMNI ASSOCIATION ELM

〔事務局〕

〒060-0809 札幌市北区北9条西6丁目 国立大学法人北海道大学 百年記念会館内
Tel.011-706-2101 Fax.011-706-2010

Mail. kouyukai@general.hokudai.ac.jp Web. <https://www.alumni-hokudai.jp>

